

2012年度新規一般研究プロジェクト募集について

このたび下記の要領で、本研究所の2012年度新規一般研究プロジェクトを募集いたします。

記

1 研究プロジェクトの主たる考察対象地域

アジア地域、またはこれらの地域と深くかかわる各地域（東アジア地域に重点が置かれていることが望ましい。比較研究等の幅広いアプローチを含む）

2 研究メンバー

- (1) 代表研究員は、本学の専任教員とする。
- (2) 研究メンバー数は10名以内とし、複数の本学専任教員と、原則として1名以上4名以内の客員研究員により構成されるよう配慮すること。

3 研究期間

2012年度の1年間、または2012年度・2013年度の継続2カ年間

4 報告の義務等

各プロジェクトはプロジェクト終了後2年以内に以下のいずれかの形態で研究成果を報告するものとする。

- (1) 最低2本の論文を年報『東洋文化研究』に掲載する（『東洋文化研究』は毎年3月刊行）。
- (2) 「学習院大学東洋文化研究叢書」として一般書籍の形で発表する。
- (3) 共同研究成果報告として『調査研究報告』を刊行する（『調査研究報告』は各年度の10月以前に刊行されるのが望ましい）。

※以上いずれの場合も、プロジェクト活動期間終了までに、あるいは、(1)～(3)いずれかのかたちで成果を報告する前の年度の9月1日までに、所定の「成果報告計画書」を提出すること。

5 研究費 [最大]年額150万円

上記金額を上限とし、所定の応募用紙に研究計画と研究に必要な経費をできるだけ具体的に記入し、提出すること。この応募書類に基づき、選考委員会、運営委員会での審議を経て、採否および最終的な研究費金額が決定される（必ずしも申請金額のとおり決定されるとは限らない）。なお、最終的な採用件数は当該年度の研究費総額により変動する。（2012年度は総額を300万円とし、2～3件程度の採用を予定している。過去の採用状況は別紙参照のこと）

6 応募方法

所定の応募用紙に必要事項を記入の上、提出すること。

なお、応募用紙は、下記URLにてダウンロードも可能である。

URL：<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/rioc/>

また、プロジェクトが採択された場合、この応募用紙に記載された内容がそのまま『東洋文化研究所所報』および東洋文化研究所のWebページ上に掲載され、公開される。

7 応募受付期間

5月10日（火）～6月10日（金）午後4時まで

8 提出先

東洋文化研究所事務室（北1号館4階）

9 選考方法

東洋文化研究所新プロジェクト選考委員会にて選考する。必要に応じてヒアリングを行う。

10 採否の決定

10月中を予定 選考委員会の審査結果を受けて、運営委員会で審議・決定する。

詳細につきましては御遠慮なく下記までお問い合わせ下さい。

東洋文化研究所事務室 内線 6360/E-mail: ori-off@gakushuin.ac.jp

一般研究プロジェクト採用状況

	代表研究員所属・身分(当時)		プロジェクト名
2002年度	斉藤 利彦	文学部教職課程教授	アジアの社会変動と教育改革
003年度	馬淵 昌也	外国語教育研究センター教授	明清期士大夫層の宗教意識
2004年度	鶴間 和幸	文学部史学科教授	黄河下流域の生態環境と古代東アジア世界
	川口 幸宏	文学部教職課程教授	アジアの教育改革 -グローバルズムと社会変動の視点から-
2005年度	高柳 信夫	外国語教育研究センター助教授	近代中国知識人の「中国」認識
	安部 清哉	文学部日本語日本文学科教授	危機言語・サオ語(台湾中部)の現地調査による基礎的言語調査と研究
	中居 良文	法学部政治学科教授	「中国台頭」と対外関係
2006年度	諏訪 哲郎	文学部教職課程教授	中国における社会変動と教育改革の動向
	沖野 眞己	法学部法学科教授	東アジア比較私法
2007年度	鐘江 宏之	文学部史学科准教授	東アジア前近代における文化交流の展開
	前田 直子	文学部日本語日本文学科准教授	日本語とチベット語の対照研究
	馬淵 昌也	外国語教育研究センター教授	陽明学研究の現在
	宮川 努	経済学部経済学科教授	産業別・企業別視点からみた日本と韓国の生産性比較
	村松 岐夫	法学部政治学科教授	日韓民主主義の展開と市民社会論の比較
2008年度	草野 芳郎	法学部法学科教授	インドネシアの司法制度
	斉藤 利彦	文学部教職課程教授	中国変動社会における教育と格差
	佐々木 毅	法学部政治学科教授	日本のソフト・パワー
2009年度	武内 房司	文学部史学科教授	戦時期日本のアジア研究とアーカイブズ
	鶴間 和幸	文学部史学科教授	衛星データを利用した秦始皇帝陵と自然景観の復元
2010年度	高柳 信夫	外国語教育研究センター教授	『農牧接壤地域』における民族と社会
	橋本 陽子	法学部法学科教授	非正規雇用の比較法的研究
	中居 良文	法学部政治学科教授	中国の対韓半島政策
	酒井 潔	文学部哲学科教授	G・W・ライブニッツの中国布教論—比較思想史の視点から—
2011年度	保坂 裕興	文学部教授	近現代日本・ベトナム関係に関するアーカイブズ的研究
	伊藤 忠弘	文学部心理学科准教授	達成動機づけにおける重要な他者の果たす役割—日本と韓国の比較研究—